

# かていがくしゅうのてびき (1・2ねん)

かめおかしりつ しょうとくしょうがっこう

どうして しゅくだいを するのかな？

べんきょうする しゅうかんを つけるため

べんきょうしたことを しっかり みに つけるため

こつこつと がんばる ころを そだてるため

がんばったあとの よろこびを かんじるため

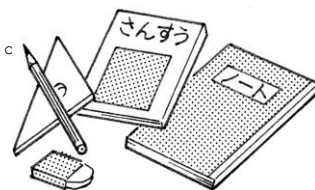
しょうらいの ゆめを かなえるため

まず、きそくたしい せいかつを しましょう。

- よる 9じまでに ねて、つぎの ひの あさ はやおきを しましょう。
- あさごはんを たべ、はいべんを まいにち しましょう。
- きもちの よい あいさつを しましょう。
- すすんで、いえの おてつだいを しましょう。
- テレビや ゲームは あわせて 1にち 2じかんまでに しましょう。

しゅくだいを はじめる まえに

- テレビや ゲームを けして、しずかに しましょう。
- かばんの なかを せいり しましょう。
- つくえの うえを かたづけて おきましょう。



## しゅくだいを する じかんと やりかた

こくごや さんすうの  
ドリルや プリント  
〈30ふん〉

おんどく  
けいさんカード  
〈10ふん〉

どくしょ  
につきなど

☆やりかた☆

あわせて  
40ふん

### こくご

#### ①おんどく

- ・「,」「。」に きを つけて、おおきな こえで はっきりと よみましょう。
- ・としよの ほんや おうちの ほんなどを すすんで よみましょう。

#### ②かんじや につき

- ・えんぴつを ただしく もって、したじきを しいて、よい しせいで かきましょう。
- ・ひらがな、カタカナ、かんじを ただしく かきましょう。  
とくに かんじは 「とめ」「はね」「はらい」に きを つけましょう
- ・かきじゅんや おくりがなに きを つけましょう。
- ・につきなど ぶんを かくときは、ならった かんじや カタカナを ただしく つかいましょう。

### さんすう

- ・すうじを ていねいに かきましょう。
- ・できたら、じぶんで みなおしを しましょう。

## しゅくだいが できたあと

- おうちの ひとに しゅくだいを みて もらいましょう。
- つくえの うえを かたづけましょう。
- えんぴつを けずり、つぎの ひの がくしゅうの よういを しましょう。

ふでばこの なか (もってくるもの) . . . . .  
けずったえんぴつ5、6ぼん あかえんぴつ けしゴム なまえペン じょうぎ など

★このてびきはよくみえるところにはって、たいせつにのこしておきましょう。★